

保護者アンケート(集計)

平成29年3月24日

清水聖母保育園

園長 天野須美子

いつも保育園へのご理解、ご協力ありがとうございます。また、お忙しい中、「アンケート」へのご協力をありがとうございました。集計結果をお知らせいたします。尚、回答率は、40%でした。

		はい	いいえ
問1	保育園運営の基本的な考え方(保育理念・保育方針)が伝わり、ご理解していますか。	95%	5%
問2	職員が連携・協力し合い、保育を進めていると感じますか。	92%	8%
問3	お子様が生活する保育園内外の環境は、落ち着いて過ごせる環境だと思いますか。	96%	4%
問4	お子様の発育や、意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。	98%	2%
問5	外部からの進入に対して安全な対策が取られていると思いますか。	67%	33%
問6	お子様の発達に合わせて豊かな感性を育む活動・遊びが行われていると思いますか。	98%	2%
問7	外遊びや散歩を十分していると思いますか。	100%	0%
問8	室内での遊びや活動は、十分だと思いますか。	98%	2%
問9	職員は、お子様を理解し、丁寧な保育をしていると思いますか。	92%	8%
問10	日頃、お子様の様子について、担任からお話がありますか。	92%	8%
問11	保育中の発熱など、病気への対応は適切だと思いますか。	98%	2%
問12	保育園で起きた事故、怪我に対して職員が責任を持って対応していると思いますか。	93%	7%
問13	子育てに関する気がかりな点や、悩みについて気軽に個別相談ができていますか。	90%	10%
問14	給食や手作りおやつ献立は、内容豊かで、変化に富んでいると思いますか。	100%	0%
問15	献立表や毎日のサンプル展示で給食の内容は伝わっていますか。	100%	0%
問16	園では行事食を取り入れています。ご存知ですか。 (こいのぼりライス・七夕寿司・鬼の面ライス) など	95%	5%
問17	保育園からのお便りやその他の方法で、保育内容や日々のお子様の様子や・気持ちを 知ることが出来ますか。	90%	10%
問18	保育園は、家庭との連携を大切にしていると思いますか。	84%	16%
問19	園庭開放などを通して、地域住民との交流を図っていることを知っていますか。	98%	2%
問20	保育園は、地震・火災・津波・不審者・など、危機管理に関する対策を行っている と思いますか。	96%	4%

アンケートへのご協力をありがとうございました。私達も良い気付きを頂けて感謝いたします。

『日々の保育の取り組みに感謝しています。』『子どもの事だけでなく、親にも優しく穏やかに関わって下さり安心して預けています。お祈りすることでも守られている事を嬉しく思います。』『子どもは聖母保育園が大好きです。』また、『玄関での受け入れにより子ども達が進んでクラスへ行く姿、下の子達を誘っていく姿を見ると嬉しく思いますし、親と一緒にいく時よりもスムーズに行けるようになり成長を感じました。』『掲示板の写真もすぐに変えて下さり子どもの様子が分かりとても嬉しいです。』等のご感想も頂き嬉しく思います。環境を改善していくことには、勇気も要り、皆様の同意も必要になってまいります。皆様の貴重なご意見を大切に受けとめ、励みにしながら職員一同これからもより良い「清水聖母保育園」を目指してまいります。

★ 雨の日の月曜日の駐車場が使用しにくいです。

7月より、玄関での受け入れとさせて頂いたので少しは渋滞が緩和されたと思いますが、月曜日はお布団を遊戯室までお持ち頂く事で、車の台数が増えることもあり混雑は解消されにくいと思われます。引き続き対応を考えていきたいと思いますが、車の置ける台数には限りがありますので皆様に協力して頂きたいと思います。

★ 通常保育では担任の先生から園での様子についてお話がありますが、遅番だとその機会がないので残念です。

こちらも皆様にお会いできた時、少しでもお話できる様に心がけています。担任も遅番勤務ばかりではない為、難しいと思いますがお話がありましたらお声かけ下さい。

★ インフルエンザ等の感染症対策をしてほしい。

トイレ後の手洗いの見届け、食前の手洗い・消毒を実施、空気清浄機も設置して感染縮小に努めていますが、集団生活のため防ぎきれない事も事実です。加湿器も増やしますが、ご家庭での手洗い・うがいの励行をお願いします。

★ 玄関の受け入れは駐車場対策には良いと思いますが、日々の子どもの様子が解りづらくなりました。

登園時、担任にお伝えしたい事があればクラスまで行かれる方もいらっしゃいます。玄関での受け入れは強制しておりませんのでご用のある方は行って下さっても構いません。

★ 保育時間の管理が厳しすぎて、細かすぎます。もう少し柔軟に対応してほしいです。

国の法律で、歳児別の子ども的人数により保育士的人数が決まっています。子どもが一人増えた事により保育士を一人増やして配置しなくてはならない状況もあります。また、早番・遅番の保育については申請書も必要になります。早番、遅番の申請がなくてもお仕事であれば保育しておりますのでご連絡を頂けたらと思います。

★ 異物混入の当事者だったのですが先生から一切話もなく、子どもの口から聞きました。

担任より報告が無かったことに対しお詫びいたします。保育園で起きた事故については必ず保護者の方にご報告していくように努めます。申し訳ございませんでした。

★ クリスマス会で、各クラスの発表内容に格差を感じ先生の力量の差が出ていると思いました。

それが保育水準の差を生み、子どもへ影響が出るのではないかと心配です。

クリスマス会の出し物については、担任が決めるのではなく子ども同士が話し合い、それぞれの意見を尊重し、想像力を膨らませながら子ども達自らが造り上げていくことを見守っています。一人ひとりの発達も加味しながら、教え込むのではなく、子どもの主体性を伸ばすように配慮しています。子どもの「できた、楽しかった」を共に喜ぶことが保育園の養護に当たると思っております。

★ 以前と比べると先生方の温かみを感じなくなりました。挨拶をしてくれない先生がいます。

私達の仕事は、子育て支援のみではなく保護者支援も大切な役割を担っています。保護者の皆様の気持ちに寄り添うことが求められている中、冷たさを感じさせてしまいました事をお詫び致します。これからは、温かな言葉が行い、笑顔絶やさない様に心がけたいと思います。そして、良き援助者でありたいと思います。

★ いつも書いていますがもう少し母寄りになって頂きたい。子育て中の親は常に色んな事を悩んでいますので、

寄り添った考えをして欲しいです。アンケートをしているのであれば色んな声を反映して欲しいと思います。

働きながら子育てをすることは本当に大変だと思います。皆様の子育ての部分私達と共に担う事により気持ちも楽になればと思います。お子様についての悩みをお一人で抱え込まないで遠慮なく園にご相談ください。私達も力になれる様に努めていきます。

★ 来年度、Aさんになります。家でもひらがな・カタカナを教えますが、小学校への準備を取り入れてほしい。

モンテッソーリ教育の分野にも、言語教具のカリキュラムがあり、話し言葉(言葉遊び)書き言葉(なぞり文字)読み方(絵カード合わせ)等の提示をしています。子どもには敏感期があり、ある特定の事柄に興味を示すときがあります。その敏感期には、子ども自身が色んなことを吸収していきますのでその時期を逃さないように配慮いたします。